

<Press Release>

2026年から3年連続シリーズ。 東京藝大で初の“体験型展覧会”開催決定！

「藝大式 美術の“ミカタ”—この夏、藝大生になる—」

会場：東京藝術大学大学美術館／会期：2026年7月24日(金)～9月23日(水・祝)

この度、東京藝術大学大学美術館（東京・上野公園）は、2026年7月24日(金)から9月23日(水・祝)まで、「藝大式 美術の“ミカタ”—この夏、藝大生になる—」を開催する運びとなりました。

わが国唯一の国立の総合芸術大学である「東京藝術大学」は、明治20年（1887年）創立の東京美術学校、東京音楽学校を前身とし、約140年の歴史の中、芸術の教育と研究の中核として、優れた芸術家、研究者を数多く輩出してきました。全国的な知名度を誇る同大学ですが、具体的にどのような大学でどんな学生が集う場所なのかについては、一般には知られておらず、近年では『最後の秘境 東京藝大—天才たちのカオスな日常』（2016年、新潮社）がベストセラーになったように、逆に関心もたれています。

東京藝大で、芸術教育を疑似体験——。

本展覧会は、2026年～2028年の3年に渡って毎夏に開催するシリーズ企画「藝大式 美術の“ミカタ”」です。東京藝大に関係する様々なテーマで構成され、現役の教授・講師陣が企画する講義形式の展示を体験しながら芸術作品を鑑賞する初めての試みとなります。

第一回目となる2026年の展示では、東京藝大のコレクションを中心に、美術の歴史、実技、表現、鑑賞、素材、保存修復など、様々な角度から「美術」にアプローチします。また会場には気軽に参加できるワークショップなども併設し、こどもから大人まで、わかりやすく楽しみながら「講義」を「履修」できる展示を予定しています。

大学キャンパスにある美術館で、ご来場者のみなさま一人ひとりが「藝大生」を疑似体験し、美術の奥深さや楽しみ方を学んでいただく機会になります。

東京藝大が総力を挙げて取り組む新しい視点の展覧会「藝大式 美術の“ミカタ”—この夏、藝大生になる—」展の第一弾は、2026年夏開催です。どうぞご期待ください。

【開催概要】

展覧会名：藝大式 美術の“ミカタ”—この夏、藝大生になる—

会 期：2026年7月24日(金)～9月23日（水・祝）※予定

休 館 日：8月10日（月）、9月21日（月・祝）を除く月曜日

開館時間：午前10時～午後5時（入館は閉館の30分前まで）

会 場：東京藝術大学大学美術館 本館 展示室1、2、3、4 [東京・上野公園]

[所在地] 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

主 催：東京藝術大学、読売新聞社

お問い合わせ：050-5541-8600(ハローダイヤル)

東京藝術大学大学美術館公式サイト：<https://museum.geidai.ac.jp>

公式サイト：準備中

※詳細は決定し次第、公式サイト等でお知らせします。

【本展覧会に参加する教員】

牛島大悟（先端芸術表現科先端芸術表現専攻）
 岡田 靖（文化財保存学専攻）
 熊澤 弘（大学美術館）
 佐藤直樹（芸術学科芸術学専攻）
 高島圭史（絵画科日本画専攻）
 田口智子・倪雪（未来創造継承センター）
 古田 亮（大学美術館・総合監修）
 丸山素直（デザイン科デザイン専攻）
 三井田盛一郎（絵画科油画専攻（版画））
 宮本武典（絵画科油画専攻）
 村上 敬（大学美術館）

※五十音順

〔展示予定作品〕



小倉遊亀「径」1966年 東京藝術大学所蔵



黒田清輝「トゥルプ博士の解剖講義」1888年 東京藝術大学所蔵
 レンブラント・ファン・レイン原作



右) 信太司「快慶作大日如来坐像による木彫仏像技法研究」1987年
 東京藝術大学所蔵

左) 快慶「大日如来坐像」鎌倉時代/12世紀末-13世紀初
 東京藝術大学所蔵



東京藝術大学（外観）

〔東京藝術大学とは〕

東京藝術大学は、日本で唯一の国立の芸術総合大学です。明治20年（1887年）創立の東京美術学校（現在の美術学部）と東京音楽学校（現在の音楽学部）を前身とし、昭和24年5月に設置され、美術学部（絵画科・彫刻科・工芸科・建築科・芸術学科）、音楽学部（作曲科・声楽科・器楽科・指揮科・楽理科）の2学部10学科と附属図書館が置かれました。

その後何度かにわたって学部の拡充改組が行われ、現在は美術学部（絵画科・彫刻科・工芸科・デザイン科・建築科・先端芸術表現科・芸術学科）、音楽学部（作曲科・声楽科・器楽科・指揮科・邦楽科・楽理科・音楽環境創造科）の2学部14学科と、附属図書館、大学美術館、演奏芸術センター等の施設で構成されています。

上野公園内のほか、茨城県取手市、神奈川県横浜市、足立区千住にもキャンパスがあります。創立から約140年間、芸術の教育と研究の中心にあり、たくさんの優れた芸術家や芸術分野の研究者や教育者を輩出しています。

「藝大式 美術の“ミカタ”―この夏、藝大生になる―」の詳細情報に関しましては、今後随時プレスリリースを配信してまいります。

貴媒体での、本展のご紹介をご検討いただけますようお願い申し上げます。

また、本展覧会総合監修者へのインタビュー取材も可能です。本展の取材も是非ご検討ください。

ご多用中のところとは存じますが、今後も、本展覧会を何卒宜しくお願い申し上げます。

【本リリースのお問合せ先】

「藝大式 美術の“ミカタ”」広報事務局（株式会社リリオ）担当：仁地（にんち）・川上

E-Mail. geidai_mikataten@lirio.biz TEL.03-6438-9195 FAX.03-6438-9196